

2026年3月6日

横浜ゴムの「BluEarth-Van RY55」が ダイハツの「e-ハイゼット カーゴ」「e-アトレー」に新車装着

横浜ゴム（株）はダイハツ工業（株）が2026年2月に国内で発売したBEV（バッテリー電気自動車）の新型軽商用バン「e-ハイゼット カーゴ」および「e-アトレー」の新車装着（OE）用タイヤとして、「BluEarth-Van RY55（ブルーアース・バン・アールワイゴゴ）」の納入を開始しました。装着サイズは両車種ともに145/80R12 86/84N LTです。

「BluEarth-Van RY55」は低燃費（低電費）タイヤブランド「BluEarth」のバン専用タイヤで、耐摩耗性能を強化しながら高いウェット性能を実現しています。今回装着されたタイヤはBEVならではのバッテリー搭載による高荷重に対応する優れた耐久性を実現しているほか、転がり抵抗性能、耐摩耗性能をさらに高めるコンパウンドを採用しながら、トレッドゴムの厚さやプロファイルの最適化によりウェット性能と快適性を維持しています。

「e-ハイゼット カーゴ」および「e-アトレー」はダイハツ初^{※1}の量産BEVで、新開発の軽自動車に適したBEVシステム「e-SMART ELECTRIC」を搭載し、室内スペースを変えることなく大容量バッテリーを搭載。一充電走行距離WLTCモード（国土交通省審査値）257km^{※2}を達成しています。

横浜ゴムは先進タイヤ技術「BluEarth」テクノロジーを投入したタイヤの開発を積極的に進めており、「BluEarth」シリーズのタイヤはガソリン車のみならずハイブリッドカー、EVを含め、最新のセダンやSUV、スポーティーカー、コンパクトカーなどに幅広く新車装着されています。

※1 2026年2月時点。ダイハツ調べ。

※2 一充電走行距離は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて一充電走行距離は大きく異なります。WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。



※画像は「e-ハイゼット カーゴ」「e-アトレー」の装着サイズとは異なります。
（ホイールは純正装着品ではありません）



「e-ハイゼット カーゴ」
※本画像はダイハツ工業（株）の許諾を受け掲載しております。
本画像の他への転載、転用を一切禁止致します。

このリリースに関するお問い合わせ先

横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：鎌田

TEL：0463-63-0414 FAX：0463-63-0552